

市会

子どもの未来に、戦争も原発もいらぬ！



いのちの願い、
市政にとどける

日本共産党
市会議員

くらた共子 蔵田ともこ

プロフィール

市会議員3期。現在、市会経済総務委員、市都市計画審議会委員。1960年生まれ、54歳。京都府南丹市日吉町出身。府立園部高校、府医師会看護専門学校卒業。21年間、上京で看護師・ケアマネジャー・訪問看護ステーション所長として医療に従事。趣味は、和装着付け・バレエ・エアロビクス。家族は、夫(建築士)と2人の息子。

私の原点

助産婦として働く祖母の姿をみて、「いのちを助ける仕事ってすごい」と看護師の道を選びました。訪問看護を通じて医療だけで解決できない課題に直面し、政治にできることは何か、いつも考えながら、がんばってきました。

「何よりもいのちを大切に」「困りごとがあればすぐに駆けつける」が私のモットーです。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。
切実な暮らしの願いがたくさん寄せられました。みなさんの要求実現に全力でがんばります。



オール与党と対決し、いのちを守るために全力!



議会では!

自民・民主・公明・京都党は「国保料値下げ」「子どもの医療費無料化」を求める市民の請願に反対

お約束

- 高すぎる国保料の引下げ。
子どもの医療費の中学卒業まで無料化。
- 35人学級の小学3年生まで拡充をただちに。
西陣、室町児童館のスシ詰め解消、学童保育の充実。
- 介護の切り捨てを許さず、高齢者医療費窓口負担1割を守り、74歳まで拡充。敬老乗車証制度の存続。
- 消費税10%への増税はキッパリ中止。
西陣産業後継者育成と産地再生を。
- 大型店出店規制。商店街・小売店の活性化を。

安心して暮らせる上京のまちを!



消費税10%への増税はキッパリ中止!

くらた共子は、まち壊しを許しません。みなさんと共に安心して暮らせる上京のまちをつくるためにがんばります。住民生活よりホテル進出を優先させる市政であってはなりません。大型店を呼び込む「商業集積ガイドプラン」を撤回し、まちづくり条例は住民の意見を尊重するものに見直すべきです。

地下鉄駅可動柵が実現しました。全駅設置の早期実現を求めます!



京都保健会上京診療所所長
高木 幸夫さん

国民皆保険制度の改悪は許せません。高すぎる国保料の引き下げと高齢者医療制度の充実を求めます。



全西陣織物労働者組合委員長
伝統工芸士
松下 高さん

西陣産地の活性化、特に労働者の賃上げと後継者育成に力を注いでくれるよう期待します。



障害者福祉施設勤務
入澤 ちひろさん

障害者福祉の充実と若者が安心して働ける雇用の充実に自治体の強力な支援を期待します。

